ニューファインＫＳＴ工法

【施工要領書】

シーカ・ジャパン株式会社

**施工仕様**

ニューファインＫＳＴ工法

平均厚９㎜

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 工程 | 使用材料 | 使用量（／㎡） | 備考 |
| 1 | オープライマー | ０．２ｋｇ |  |
| プライマーＰＷ－Ｆ  （コンクリート・モルタル下地） | ０.２㎏ |  |
| ２ | ニューファインコート・ゼロ  ＋ゴムチップ８００Ｈ－Ｓ | ７kg  １．４kg | ７．０ｍｍ |
| ３ | ニューファインコート・ゼロ | １．９５kg | １．５ｍｍ  状況に応じて工程を分ける |
| ４ | 層間プライマーＪ | ０.１㎏ |  |
| ５ | ＫＳＴコート・ゼロ  ＋ミルコンＹＳ－２  またはエストップ＃４０ | １．１１kg  ０．０６kg  ０．０９kg | ０．５ｍｍ |
| ６ | ハイステップコート  ＋粗面仕上げ材 | 1. ２５㎏   ０．００７８kg |  |

平均厚１３㎜

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 工程 | 使用材料 | 使用量（／㎡） | 備考 |
| １ | オープライマー | ０．２kg |  |
| プライマーＰＷ－Ｆ  （コンクリート・モルタル下地） | ０.２㎏ |  |
| ２ | ニューファインコート・ゼロ  ＋ゴムチップ８００Ｈ－Ｓ | １０kg  ２kg | １０．０ｍｍ |
| ３ | ニューファインコート・ゼロ | ３．２５kg | ２．５ｍｍ  状況に応じて工程を分ける |
| ４ | 層間プライマーＪ | ０.１㎏ |  |
| ５ | ＫＳＴコート・ゼロ  ＋ミルコンＹＳ－２  またはエストップ＃４０ | １．１１kg  ０．０６kg  ０．０９kg | ０．５ｍｍ |
| ６ | ハイステップコート  ＋粗面仕上げ材 | 1. ２５㎏   ０．００７８kg |  |

平均厚１５㎜

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 工程 | 使用材料 | 使用量（／㎡） | 備考 |
| １ | オープライマー | ０．２ｋg |  |
| プライマーＰＷ－Ｆ  （コンクリート・モルタル下地） | ０．２ｋg |  |
| ２ | ニューファインコート・ゼロ  ＋ゴムチップ８００Ｈ－Ｓ | １１kg  ２．２kg | １１．０ｍｍ |
| ３ | ニューファインコート・ゼロ | ４．５５kg | ３．５ｍｍ  状況に応じて工程を分ける |
| ４ | 層間プライマーＪ | ０.１㎏ |  |
| ５ | ＫＳＴコート・ゼロ  ＋ミルコンＹＳ－２  またはエストップ＃４０ | １．１１kg  ０．０６kg  ０．０９kg | ０．５ｍｍ |
| ６ | ハイステップコート  ＋粗面仕上げ材 | 1. ２５㎏   ０．００７８kg |  |

平均厚１８㎜

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 工程 | 使用材料 | 使用量（／㎡） | 備考 |
| １ | オープライマー | ０．２ｋg |  |
| プライマーＰＷ－Ｆ  （コンクリート・モルタル下地） | ０．２ｋg |  |
| ２ | ニューファインコート・ゼロ  ＋ゴムチップ８００Ｈ－Ｓ | １３．５kg  ２．７kg | １３．５ｍｍ |
| ３ | ニューファインコート・ゼロ | ５．２０kg | ４．０ｍｍ  状況に応じて工程を分ける |
| ４ | 層間プライマーＪ | ０.１㎏ |  |
| ５ | ＫＳＴコート・ゼロ  ＋ミルコンＹＳ－２  またはエストップ＃４０ | １．１１kg  ０．０６kg  ０．０９kg | ０．５ｍｍ |
| ６ | ハイステップコート  ＋粗面仕上げ材 | 1. ２５㎏   ０．００７８kg |  |

平均厚２５㎜　　ニューファイン＋ゴムチップ８００Ｈ－２層とニューファインコート層は現場の状況により２回に分ける

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 工程 | 使用材料 | 使用量（／㎡） | 備考 |
| １ | オープライマー | ０．２kg |  |
| プライマーＰＷ－Ｆ  （コンクリート・モルタル下地） | ０.２㎏ |  |
| ２ | ニューファインコート・ゼロ  ＋ゴムチップ８００Ｈ－Ｓ | ２０kg  ４kg | ２０．０ｍｍ |
| ３ | ニューファインコート・ゼロ | ５．８５kg | ４．５ｍｍ  状況に応じて工程を分ける |
| ４ | 層間プライマーＪ | ０.１㎏ |  |
| ５ | ＫＳＴコート・ゼロ  ＋ミルコンＹＳ－２  またはエストップ＃４０ | １．１１kg  ０．０６kg  ０．０９kg | ０．５ｍｍ |
| ６ | ハイステップコート  ＋粗面仕上げ材 | 1. ２５㎏   ０．００７８kg |  |

**使用材料一覧**

| 品名 | 荷姿・入目 | 配合比 | 材質 |
| --- | --- | --- | --- |
| オープライマー | １６㎏／缶 |  | ２成分形エポキシ系プライマー（水性） |
| プライマーＰＷ－Ｆ | １２㎏／セット | 主剤：硬化剤  ＝１：１ | ２成分形エポキシ樹脂プライマー（溶剤系） |
| 主　剤　６㎏／缶  硬化剤　６㎏／缶 |
| ニューファインコート・ゼロ | ３０㎏／セット | 主剤：硬化剤  ＝２：３ | ２成分形ウレタン舗装材 |
| 主　剤　１２㎏／缶  硬化剤　１８㎏／缶 |
| ゴムチップ８００Ｈ－Ｓ | ２０㎏／袋 | ニューファインコート・ゼロ：ゴムチップ８００Ｈ－Ｓ＝  １２０㎏：２４㎏ | 黒ゴム粉砕品 |
| 層間プライマーＪ | １２㎏／セット | 主剤：硬化剤  ＝１：１ | ２成分形ウレタン樹脂プライマー（溶剤系） |
| 主　剤　６㎏／缶  硬化剤　６㎏／缶 |
| ＫＳＴコート・ゼロ | ３０㎏／セット | ＫＳＴコート・ゼロ：ﾐﾙｺﾝYS-2  ＝30㎏：2～4㎏  or  ＫＳＴコート・ゼロ：ｴｽﾄｯﾌﾟ#40  ＝３㎏：3～４㎏ | ２成分形ウレタンエンボス仕上げ材 |
| 主　剤　１２㎏／缶  硬化剤　１８㎏／缶 |
| ミルコンＹＳ－２  または  エストップ＃４０ | １０㎏／袋  １２ｋｇ／袋 | エンボス仕上げ用　微粉末 |
| エストップ＃２０ | １２ｋｇ／袋 | ｴｽﾄｯﾌﾟ#40の代用  （#40より小粒） | エンボス仕上げ用　微粉末 |
| ハイステップコート | １６㎏／セット | 主剤：硬化剤  ＝１：３ | ２成分形アクリルウレタン樹脂トップコート（溶剤系） |
| 主　剤　　４㎏／缶  硬化剤　１２㎏／缶 |
| ダイフレックス  粗面仕上げ材 | ０.５㎏／箱 | トップコート１セットに対し１袋添加 | 粗面仕上げ用骨材 |

**施工の流れ**

|  |  |
| --- | --- |
| ニューファインＫＳＴ工法 | |
|  |  |
| 下地確認（アスコン下地の場合下地処理）・下地清掃 | |
|  |  |
| オープライマーもしくは  プライマーＰＷ－Ｆ塗布 | |
|  |  |
| ニューファインコート・ゼロ弾性ベース層施工  ニューファインコート・ゼロ＋ゴムチップ８００Ｈ－Ｓ | |
|  |  |
| サンディング・パッチング（凹凸・不陸修正） | |
|  |  |
| ニューファインコート・ゼロ塗布 | |
|  |  |
| 層間プライマーＪ塗布 | |
|  |  |
| ＫＳＴコート・ゼロ　エンボス層吹付け（ローラー）  ＫＳＴコート・ゼロ＋ミルコンＹＳ－２またはエストップ＃４０ | |
|  |  |
| ハイステップコート（粗面仕上げ）吹付け | |
|  | |
| 測量・ラインマーク（陸上競技場の場合） | |

**施工要領**

|  |  |
| --- | --- |
| 工程 | 施工方法 |
| １ | プライマー塗布 |
| 下地処理（アスコン下地の場合）確認後、良く清掃し、オーライマーまたはプライマーＰＷ－Ｆを規定の配合で混合攪拌し、ローラー等の工具で規定量を均一に塗布する。 |
| ２ | ニューファインコート・ゼロ　弾性ベース層施工 |
| 主剤・硬化剤からなるニューファインコート・ゼロとゴムチップ８００Ｈ－Ｓを規定の配合で混合攪拌し、専用レーキ・コテ等の工具で規定量を規定の回数で均一に塗布する。 |
| ３ | サンディング・パッチング（凹凸・不陸修正） |
| 表面に凸部がある場合はサンダー等でサンディングを行い、平滑な面を形成する。  施工面全面に散水をして水たまり部をマーキングする。  表面乾燥後、マーキングした部分に材料を流し３ｍ程度の定規（金属アングル）・コテ等を使用し、平滑な面を作る。 |
| ４ | ニューファインコート・ゼロ塗布 |
| 主剤・硬化剤からなるニューファインコート・ゼロを規定の配合で混合攪拌し、専用レーキ・コテ等の工具で規定量を規定の回数で均一にムラ無く塗布する。 |
| ５ | 層間プライマーＪの塗布 |
| 層間プライマーＪを規定の配合で混合撹拌し、ローラー、刷毛またはペイントタンクガン・エアレスガン・ゴムレーキ等の工具で規定量を均一塗布する。 |
| ６ | ＫＳＴコート・ゼロ　エンボス層吹付け |
| ＫＳＴコート・ゼロとミルコンＹＳ－２orエストップ＃４０を規定の配合で混合攪拌し、専用吹付け機もしくはローラーで規定量を均一に施工する。 |
| ７ | ハイステップコート（粗面仕上げ）吹付け |
| 主剤・硬化剤からなるハイステップコートとダイフレックス粗面仕上げ材を規定の配合で混合攪拌し、ペイントタンクガン・エアレスガン等の工具で規定量を均一にムラ無く吹付けを行う。 |
| ８ | 測量・ラインマーク（陸上競技場の場合） |
| 日本陸上競技連盟ルールブックに準じ測量し、測量した各点を結びライン材を塗布する。 |
| ９ | 養生 |
| 施工終了後、１日以上養生する。 |

|  |
| --- |
| 免責事項  ここに記載された情報およびその他の助言は、シーカの推奨する通常の条件下で適切に保管、取扱および適用された場合の製品に関するシーカの現在の知識と経験に基づいて誠実に提供されるものです。本情報は、本書で明示的に言及されている用途および製品にのみ適用されます。基材の変更など、用途のパラメータが変更された場合、または別の用途に使用する場合は、シーカ製品を使用する前にシーカの技術サービスにご相談ください。本書に記載されている情報は、製品の使用者が意図された用途や目的に対して製品をテストすることを免除するものではありません。すべての注文は、当社の現行の販売および納品条件に従って受理されます。ユーザーは、常に該当する製品の最新版の製品データシート又は製品カタログを参照する必要があり、そのコピーはリクエストに応じて提供されます。 |